

福井県議会議員山本建の // ふん けんちゃん 奮闘記



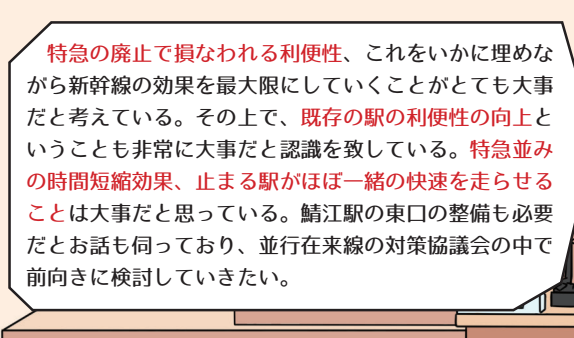
～6月議会編～

【北陸新幹線県内開業に向けた取り組みと並行在来線について】



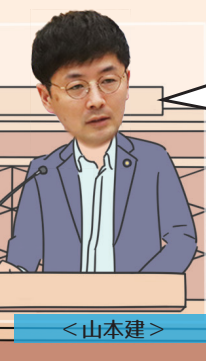
並行在来線の特急存続については、運行上の物理的問題や並行在来線会社の収支悪化などを理由として、断念という方針が示されました。特に**新幹線駅が併設されない鯖江駅**などの、従来の特急停車駅周辺地域の影響が大きくこのような地域に配慮した具体的な対応策が示されるべきです。少しでも**地域の方々に前向きな対策**をお示し頂きたいと考えます。

<山本建>



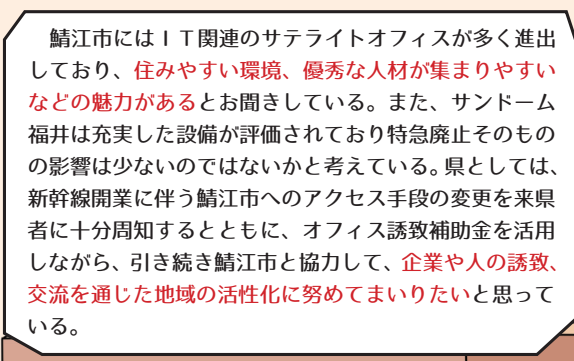
特急の廃止で損なわれる利便性、これをいかに埋めながら新幹線の効果を最大限にしていくことがとても大事だと考えている。その上で、**既存の駅の利便性の向上**ということも非常に大事だと認識を致している。**特急並みの時間短縮効果、止まる駅がほぼ一緒の快速を走らせることは大事だ**と思っている。鯖江駅の東口の整備も必要だとお話も伺っており、並行在来線の対策協議会の中で前向きに検討していきたい。

<知事>



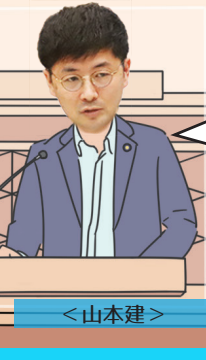
鯖江市では、**サテライトオフィスの誘致**などの実績も増えて来ており、**サンドーム福井でのコンサート**も年々増加しております。これらの核となっているのが鯖江駅であり特急廃止によって都市部とのアクセスが低下することでサテライトオフィスの誘致や、サンドーム福井のコンサート誘致に影響が出ないか心配しております。**特急廃止によるサテライトオフィス誘致や、コンサート誘致など地域への影響**をどのように捉え、どのような対応策を考えているのか。

<山本建>



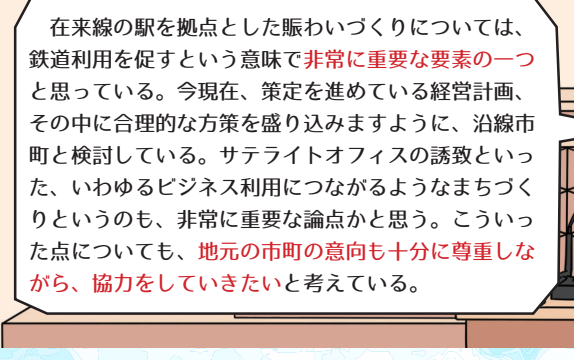
鯖江市にはIT関連のサテライトオフィスが多く進出しており、**住みやすい環境、優秀な人材が集まりやすいなどの魅力**があるとお聞きしている。また、サンドーム福井は充実した設備が評価されており特急廃止そのものの影響は少ないのではないかと考えている。県としては、新幹線開業に伴う鯖江市へのアクセス手段の変更を来県者に十分周知するとともに、オフィス誘致補助金を活用しながら、引き続き鯖江市と協力して、**企業や人の誘致、交流を通じた地域の活性化に努めてまいりたい**と思っている。

<産業労働部長>



「FIRST 291～北陸新幹線開業スラン～」において、「**新幹線駅や在来線駅を拠点とした賑わいづくり**」が掲げられておりますが、**新幹線駅周辺の賑わいづくり**は具体的に検討されているものの、**在来線駅周辺の賑わいづくり**についての検討状況が見えません。在来線駅を拠点とした賑わいづくりの進捗状況を伺うとともに、**今後どのように在来線駅周辺の魅力を高めていくのか**方針を伺います。

<山本建>



在来線の駅を拠点とした賑わいづくりについては、**鉄道利用を促す**という意味で**非常に重要な要素の一つ**と思っている。今現在、策定を進めている経営計画、その中に合理的な方策を盛り込みますように、沿線市町と検討している。サテライトオフィスの誘致といった、いわゆるビジネス利用につながるようなまちづくりというのも、非常に重要な論点かと思う。こういった点についても、**地元の市町の意向も十分に尊重しながら、協力をしていきたい**と考えている。

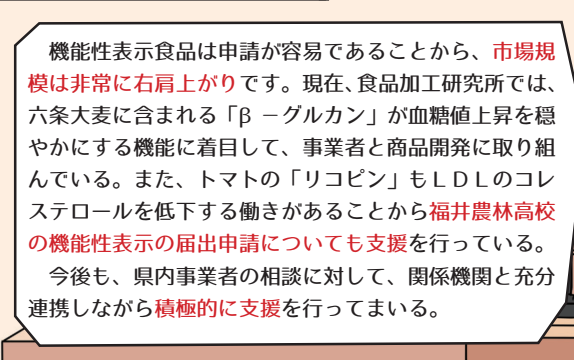
<地域戦略部長>

【県産農林水産物の機能性を活用した商品開発について】



福井県食品加工研究所において県内農林水産物の機能性を活用した商品開発に取り組まれております。主な成果として、**県内初の機能性表示食品飲料**として若狭町特産の、紅映梅から抽出されたクエン酸を含有する「はちみつ梅ウォーターグッジョス」が発売され、6月22日より県内第2弾として「カシス梅ウォーターグッジョスアルファ」が発売されました。これらの商品は県産農林水産物の新たな販路開拓に繋がるものであり、積極的に力を入れていく分野ではないかと考えております。**機能性表示食品の取り組み状況と今後の方針**について伺います。

<山本建>



機能性表示食品は申請が容易であることから、**市場規模は非常に右肩上がり**です。現在、食品加工研究所では、六条大麦に含まれる「β-グルカン」が血糖値上昇を穏やかにする機能に着目して、事業者と商品開発に取り組んでいる。また、トマトの「リコピン」もLDLのコレステロールを低下する働きがあることから**福井農林高校の機能性表示の届出申請についても支援**を行っている。今後も、県内事業者の相談に対して、関係機関と充分連携しながら**積極的に支援**を行っている。

<農林水産部長>

質疑の様子はYoutubeにて、公開されております。

福井県議会録画中継

検索



6月定例会 一般質問

◀こちらから

鯖江を元気に！福井を元気に！福井県議会で奮闘中！！



【第417回6月定例県議会】

令和3年度6月補正予算117億円が成立

- 新型コロナウイルス感染症対策 116億円
 - ・ワクチン接種・検査・医療体制の強化
 - ・感染症の影響を受けた事業者等への支援
 - ・県内消費の再喚起
 - ・生活に困窮されている方への支援
- 令和3年1月大雪を踏まえた対応 1億円

【令和3年度6月補正予算の事業紹介】(一部抜粋)

●新型コロナウイルスワクチン接種体制強化事業

- ▶ワクチン接種会場への交通費補助を行う市町を支援
補助率：県1/2(市町1/2)

◇補助上限額	タクシー	1,000円/回
	路線バス	100円/回
	シャトルバス	30,000円/日

●中小企業者等事業継続支援金

- ▶福井県緊急事態宣言の発出等により、売上げが大きく減少した事業者の事業継続を支援
支給対象：令和3年1月～7月のいずれか1か月の売上げが前々年同月比50%以上減少した事業者
支給額：10万円/件

●福井県経営改善支援金

- ▶新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、経営改善等に前向きに取り組む事業者を支援
支給対象：これまでに新型コロナウイルス対策の支援金を県から受給したことがあり、経営改善等に
取り組む意思を有する事業者
支給額：10万円/件

●マイナンバーカード取得促進キャンペーン事業

- ▶マイナンバーカードの取得を促進するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んでいる
県産品の消費を下支えするため、新規取得の方に対し県産品を特典として進呈
対象者：令和3年5月1日から12月31日までに申請し、令和4年2月28日までに交付を受けた方
特典：県産品2,000円相当

●福井のアート支援事業

- ▶新型コロナウイルス感染症の影響により、芸術文化活動を発表する機会が減少しているため、プロ・アマ
問わず芸術文化活動の発表機会を提供
事業内容：文化ホールにおいて、誰でも芸術文化活動を発表できる機会の提供
：プロアーティストによる演奏等イベントの開催

●除雪オペレーター育成支援事業

- ▶県の除雪機械の運転に必要な免許取得および技能講習に係る経費を支援
補助対象：年齢49歳以下、普通自動車免許所持者
補助率：県1/2 補助上限額 25万円/人

ふくい ▶ そば Online

福井県のそば情報サイト



新ブランド「ふくい甘えび」ロゴマーク

キャッチフレーズは、幸福度日本一の福井県から全国の皆様に、新鮮な甘えびをお届けしたいという願いを込めて「真っ赤な幸せ、届けます。」としました。

- 県政に関するご意見・ご要望はお気軽にご連絡下さい。

福井県議会議員山本建事務所

〒916-0004

福井県鯖江市糺町 25-12-2 糺野ビル 2階

TEL : 0778-52-2533 / FAX : 0778-52-2534

E-mail : info@yamamotoken.jp

